

宮城県本吉響高等学校 [全日制課程 (総合学科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県本吉響高等学校は、「響生，知性，至誠」を校訓とし，基礎的・基本的な学力の定着と向上，更に自ら学ぶ意欲の育成を図るとともに，社会性を身に付け，社会の一員としての自覚を持って地域に積極的に貢献する人材を育成します。また，生徒の多様な進路希望の自己実現を可能にする学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 自然や人と響き合い，環境と調和して生きていくことができる感性豊かな人間を育成します。
- ICT教育を推進し，知的で且つ創造的に生きていくことができる人間を育成します。
- 生徒一人一人の個性を生かすとともに，誠の心を持った人間形成や将来の自己実現に向け，志が高い生徒を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

1年次の「産業社会と人間」では，地域の会社訪問や社会人講話などをおして職業観を養います。また，本校の活動に加え，専門学校との単位互換も行うことで，より専門的な知識・技術を習得できます。

2年次からは，必修科目に加え，自分で選択した「系列」で授業を受けます。

- 「進学教養」系列では，普通科目を重点的に学習し，基本的な知識を身に付けます。
- 「産業情報」系列では，商業・工業の科目を中心に学習し，専門知識・技術を身に付けます。
- 「生活表現」系列では，芸術科目を中心に学習し，専門知識や技能を身に付けるだけでなく，幅広い表現力を磨き，人間性を養います。
- 「人間環境」系列では，理科・農業・家庭科の科目を中心に学習し，自然環境と人間活動との関わりを学びます。また，福祉の科目では社会福祉に関する知識や技術を体験的に学び，介護職員初任者研修の資格取得が可能です。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校で学ぼうとする明確な目標を持ち，学校生活に自主的・創造的に臨む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており，互いの立場を考え，他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒
- 進路実現に向かって継続的に努力し，進学教養・産業情報・生活表現・人間環境のいずれかの分野に強い興味・関心のある生徒
- 部活動や特別活動等に熱心に取り組み，入学後も諸活動に意欲的に取り組むことができる生徒

学校名	宮城県本吉響高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人

第一次募集 (選抜方法等)	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	
	第2志望とすることができる学科・コース	なし	
	共通選抜		
	募集人数	60人 (募集定員の 50%)	
	学力検査:調査書	6 : 4	
	学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
	特色選抜		
	募集人数	60人 (募集定員の 50%)	
	配点	1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	合計
		2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	